

さまざまな人が支え合う お互い様の地域づくり 事例集

日野町

- しあわせカフェ
- 東桜谷おしゃべり会
- ゆかいな寺子屋

日野町

■活動内容

旧の会議所を自分たちでリニューアルして、週1回、おしゃべりを楽しんでいます。女性、男性もたくさん参加しています。

開催日・・・毎週金曜日 13:00～16:00

場 所・・・日野町下駒月 なごみハウス

内 容・・・茶話会

参加費・・・1回100円



■団体名

しあわせカフェ

■参加者

15～20名 地域住民

■活動拠点
連絡先

日野町下駒月 なごみハウス

代表者 中西登紀子

TEL: 0748-52-1219

E-mail: hureai01@rmc.ne.jp

■活動のきっかけ・実現までの経緯

平成27年5月1日スタート。新しい会議所が出来たことで、旧会議所のとり壊しも念頭に話し合いを重ねた結果、高齢者のおしゃべり会の場として活用することで地域の了承が得られました。地域の皆で旧会議所を改修し、「なごみハウス」として利用可能となり、「しあわせカフェ」がスタートしました。

「しあわせカフェ」参加者の中に腕に覚えのある人が多くおられ、襖の張り替え、壁の修繕、テーブル・椅子の寄付、部屋を飾る写真や花、折り紙など地域の宝が溢れています。

その後、地域内の青年団やスポーツのグループ等も「なごみハウス」を利用しています。



利用者さんの声

- ・農繁期も、金曜日は13:00からここに来るために午前中に仕事を済ませるようにしている。
- ・ここに来ると、いつもの顔ぶれに出会ってホッとする。
- ・たわいもないことを話せるのが楽しい。

活動者の声

- ・今まで何気なく見過ごしていたことに気づけるようになった。
- ・地域の人に気軽に話かけられるようになった。
- ・なによりここに来ることが楽しい。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

・「しあわせカフェ」を始めた当初と同じ顔ぶれが変わらず来てくれていて、それについてはとても嬉しく思っています。新しい人にも来てほしいと考えていますが、なかなか実現は難しいです。

・立ち上げ当初のメンバー3名のうち、2名が参加者兼アドバイザーで若い人と交代することが出来ました。2名が後方支援してくれていることで安心感を持って活動できています。

■活動内容

○日野町の東桜谷地区で、熱意を持った住民有志が集まり、地域づくり、地域の支え合い活動に取り組んでいます。

- ・移動支援事業
「ちょいのり おたすけカゴヤ」
- ・「おしゃべり食堂」



■団体名 東桜谷おしゃべり会

■参加者 おしゃべり会 18名 運転ボランティア 17名
おしゃべり食堂ボランティア 6名

■活動拠点
連絡先 東桜谷公民館
東桜谷おしゃべり会 代表 外山 章
TEL: 0748-52-1219
E-mail: hureai01@rnc.ne.jp

■活動のきっかけ・実現までの経緯

町社協から東桜谷地区の地区社会福祉協議会、地区人権推進協議会へ地域づくりのモデル事業の説明を行い、その後、何度も勉強会や研修、話し合いを重ねた後、「東桜谷おしゃべり会」を立ち上げました。地域住民自らが地域住民のために何が出来るか「ふれ愛・ささえ愛・つなぎ愛」をテーマに動き出しました。

現在、移動支援「ちょいのりおたすけカゴヤ」「おしゃべり食堂」を実施しています。令和元年はさわやか福祉財団主催の全国フォーラムにポスターセッションで参加しました。

利用者さんの声

- 「ちょいのりおたすけカゴヤ」
 - ・片道300円では安くて申し訳ない。
 - ・雨の日とかとても助かります。
- 「おしゃべり食堂」
 - ・認知症予防教室のあとで食堂のある日はとても楽しみにしている。
 - ・300円で季節を感じられるお昼ご飯が食べられて幸せ。300円で足りているのか心配。

活動者の声

- ・待っていてくれる人の期待に添いたい。この地に住み続けてよかったと思ってもらえるものにしたい。
- ・今は元気な自分だが、明日は我が身と思っている。今のうちに今後につながる土台を作り上げたい。
- ・高齢者だけでなく、若い人や子どもさんにも食堂に足を運んでもらいたい。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

- ・今までもこれからも、ここに住んでいて良かったと思える地域に皆でしていきたいです。
- ・元気高齢者が多い、それがわが地域の自慢。
- ・公民館に子どもから高齢者まで沢山来てくれるような食堂にしていきたいです。
- ・活動を広げていきたいです。

日野町

■活動内容

地域の公民館を活用し、人と人がふれあう場として「ゆかいな寺子屋」を開催しています。

毎週水曜日 金曜日 13:00～ 2時間程度
町内各種ボランティア団体の協力で様々なメニューで楽しんでいます。
(カラオケ、将棋、手作り小物、頭の体操ゲーム等)



■団体名 ゆかいな寺子屋

■参加者 日野町住民

■活動拠点
連絡先 日野公民館
TEL: 0748-52-1219
E-mail: hureai01@rnc.ne.jp

■活動のきっかけ・実現までの経緯

日野地区社会福祉協議会で、高齢者の健康寿命を延ばす取り組みが何かできないのかを相談していました。

その中で、人と人とのふれあいを多くし、仲間と一緒に余暇時間を楽しむことが大切ということで、「ゆかいな寺子屋」と名前を付けて商業施設の空きスペースを使い、平成28年4月活動スタート。当時は週4日、毎日日替わりで町内各ボランティアグループの力を借りて実施。平成29年2月からは日野公民館に場所を移し、水・金13:00～2時間程度開催しています。カラオケや絵手紙、小物作り、将棋、健康マージャン等で楽しい時間を共有しています。

日野町内のどこからでも参加できます。



利用者さんの声

- 気軽に参加出来る。
- 色んなメニューがあり、自分が参加したい日を選んで来ている。
- 孫も一緒に参加しても楽しいのが良い。
- 近所なので買物のついでに参加している。
- 場所が変わり、開催回数も減ったのが嬉しい。

活動者の声

- 活動場所は日野地区だが、参加する人は、町内どの地域からの参加もOKとしている。
- 町内の色々なボランティアグループの力を借りて開いている。日替わりなので色々な人が来てくれるのが嬉しい。
- 商業施設が移転し、活動場所が公民館に移り、回数が減ったが、変わらず参加してくれる人がいることが励み。

■活動に対する思いや目標、継続するノウハウ

- いち地域に限定せず、町内色々な地区から参加してもらいたいです。
- 町内各ボランティア団体の協力があり、様々なメニューの中から参加したいものを選べます。